

歴史ウォーキング

history

春日大社

奈良県奈良市の奈良公園内にある神社です。旧称春日神社。式内社(名神大社)、二十二社の一社で、旧社格は官幣大社。全国にある春日神社の総本社です。また古都奈良の文化財にも登録されています。藤原不比等は、天智天皇から藤原の姓を賜った藤原鎌足の子である。文武天皇2年(698年)には、不比等の子孫のみが藤原姓を名乗り、太政官の官職に就くことができるとされてきました。不比等以外の鎌足の子は、鎌足の元の姓である中臣姓とされ、神祇官として祭祀のみを担当することと明確に分けられたそうです。



藤原氏の守護神である武甕槌命(タケミカヅチオ)と経津主命(フツシノカミ)、祖神である天児屋根命(アメノコヤネノミコト)と比売神(ヒメガミ)を祀っています。四神をもって藤原氏の氏神とされ、春日神と総称されています。神紋は下がり藤。武甕槌命が白鹿に乗ってやってきたとされることから、鹿が神使とされています。奈良・平城京に遷都された710年(和銅3年)、藤原不比等(ふじわらのふひと)が藤原氏の氏神である鹿島神(武甕槌命)を春日の御蓋山に遷して祀り、春日神と称したのに始まります。社伝では、768年(神護景雲2年)に藤原永手が鹿島の武甕槌命、香取の経津主命と、枚岡神社に祀られていた天児屋根命・比売神を併せ、御蓋山の麓の四殿の社殿を造営したのをもって創祀としています。ただし、近年の境内の発掘調査により、神護景雲以前よりこの地で祭祀が行われていた可能性も出てきています。藤原氏の氏神・氏寺の関係から興福寺との関係が深く、813年(弘仁4年)、藤原冬嗣が興福寺南円堂を建立した際、その本尊の不空絹索観音が、春日大社の祭神・武甕槌命の本地仏とされました。神仏習合が進むにつれ、春日大社と興福寺は一体のものとなっていきました。11世紀末から興福寺衆徒らによる強訴がたびたび行われるようになりましたが、その手段として、春日大社の神霊を移した神の木(神木)を奉じて上洛する「神木動座」があったそうです。

語源

近世まで歌や舞をする女性という意味から「歌舞妓」の字が用いられ、「歌舞妃」とも書かれていました。歌舞伎の表記は、明治以降に一般化したもので、「歌舞妓」の「妓」に「伎芸」などの「伎」が当てられた当て字です。ただし、「歌舞妓」も当て字のため、歌舞伎の語源とは関係ないです。

歌舞伎の語源は「傾く(かぶく)」の連用形を名詞化した「かぶき」である。「かぶく」の「かぶ」は「頭」の古称といわれ、「頭を傾ける」が本来の意味でしたが、頭を傾けるような行動という意味から「常識外れ」「異様な風体」を表すようになりました。さらに転じて、風体や行動が華美であることや、色めいた振る舞いなどをさすようになり、そのような身なり振る舞いをする者を「かぶき者」といい、時代の美意識を示す俗語として天正(1573~1592)頃に流行しました。この「かぶき」という語が、現代の「歌舞伎」となったのは、17世紀初頭、出雲大社の巫女『出雲の阿国(いずものおくに)』の踊りが、斬新で派手な風俗を取り込んでいたため、「かぶき踊り」と称されたことによるそうです。

オール電化イベント

オール電化機器の良さを、実際に見て触れただけのイベントをたくさんご用意して皆さまをお待ちしております。

開催日 2日(日),8日(土),19日(水),23日(日),28日(金)
 レンビ 卵豆腐 木の芽のあん、天ざるそば etc...
 時間 10:30~13:30
 締切 定員になり次第締め切りとさせていただきます。
 参加費 1000円(税込) 無料

当社へお声をかけて頂ければ、
 無料招待状をお渡しいたします。
 興味がある方は、一度ご連絡ください。
 その他、イベントも盛り沢山!!
 IHを体験してください!

社長のつぶやき

久しぶりに呟いてみます^-^

選挙...。いよいよ始まりますね。遂に麻生さんも決断したようです。ごたごたが続いた自民党内部も麻生さんの「おわび?」に何とか選挙戦に突入の覚悟を決めたようですね。個々の政党批判は良くないので今日は客観的に冷静に、僕なりに語ってみたいと思います。国の政策が変わってもすべてが良くなるものでもないと考えのです。政策の中にはいろんな問題があり「あちらを立てればこちらが立たず」などと不均衡が起こる事もあると思うのです。麻生批判の中にも、この不況を下支えするために打ち出された景気対策に関しては一定の評価をしても良いのではと言う意見もあるようです。この一時的な景気対策にも恩恵受ける人や、そうでない人があり偏りはあるものの、少しは効果が出るのだと私も思います。問題は我々庶民の暮らしの安定をどう考えているのか?ではないでしょうか。きれいごとを並べても財源はどうするの?とか、一度交代した方がいいのでは?とか色々言われています。自民党はもうダメだ!でも民主党も能力不足だし?などと言う声も聞こえてきます。自分たちのメンツを守るために相手を攻撃しているだけでは国は良くならないのではないのでしょうか?まずは国民の暮らしを守るための経済対策。そこに必要な財源は無駄を省く事から始める。どこかの党が言っているように無駄は沢山あるはず。官僚が悪いのではなくチェック機能がマヒしているにすぎないのではないのでしょうか?大臣は官僚の助けがなければ成り立たない筈。だから官僚にはちゃんと仕事はしてもらい、その代りに予算の配分は外部機関を使って適正に使われているか厳重にチェックしていく。数兆円規模の予算ですから少し改善するだけで大きなお金が捻出できると思うのです。規模の違いはあるにせよ予算配分には力関係が有り、動かしがたい面もあるでしょうから、いっそ外部で精査し官僚や族議員に振り回されず適正に処理してほしいと思うのです。

そうは簡単にいかないですよ。一庶民が声を大にしてもどうにもならないことは分かっています。だからこそ今度の選挙には各政党の、各候補者の声をよく聞き民意で国を変えるしかないのです。社会保障も大事、教育も大事、景気対策も大事、外交も大事だからこそ真剣に考えたいですね。僕は我々庶民の血税をいかに有効に使って庶民の生活の安定を図るのか?その点に注目していきたいと思います。 寺本

イルミネーションに包まれて歴史が灯る夜の古都

古都の街をやさしく照らす、あかりWalk「ライトアッププロムナード・なら」。世界遺産の古社寺をはじめとする歴史的建造物が美しくライトアップされ、訪れる人を幻想的な世界へ誘います。今宵、涼やかな風に吹かれながら、ゆっくり散歩してみませんか。

期間: 7/18(土)~9/27(日) 19:00~22:00 (9月以降は 18:00~22:00)

子育て世代応援住宅

株式会社 寺本工務店

代表取締役 寺本光雄

大阪府富田林市北大伴町1丁目3-14

TEL 0721-25-1893 FAX 0721-25-1896